

日本全薬工業株式会社

経営支援本部 総務部総務チーム 相楽 秀一



このたびは弊社支援犬ぜん君の聴導犬デビューおめでとうございます。ゼノアック（日本全薬工業）では、動物福祉につながるさまざまな活動を行っています。身体障がい者補助犬へのサポートは2002年の補助犬法施行をきっかけに始めました。

「私たちは、動物の価値を高め、つながる全ての人々の幸福に貢献します」は弊社の経営理念です。家畜からの肉や牛乳、コンパニオンアニマルからの心の潤いなど、動物は私

社会の幸せに貢献することが私たちの使命です

たち人間の心と体にさまざまな恵みをもたらしてくれています。動物用医薬品によって、それらの動物の価値を高め、社会の幸せに貢献することが私たちの使命です。補助犬はこれまで

にない新しい動物の価値を教えてくださいました。その価値を私たちの取り組みで支えることはこの社会的使命を果たすことに他なら

ないと考え、積極的なサポートを始めました。

これまでは介助犬トレーナー研修への奨学金設立、日本身体障害者補助犬学会の全面的な設立支援、介助犬の繁殖犬導入・飼育・繁殖プロジェクトの支援などを行い、現在は補助犬の啓発・普及のための補助犬ユーザー様への情報提供・人材教育・各種調査へのサポートに携わっています。またそれらと並行し、日本聴導犬協会様をはじめ多くの育成団体様にはネクスガードスペクトラやフロントライン、カルドメックなど弊社製品を提供させていただいています。

弊社ではペットの殺処分問題に取り組む「セーブペットプロジェクト」も運営していますが、保護犬を聴導犬に育成されている日本聴導犬協会様（候補犬の80%が保護または譲渡犬）の取り組みはとて素晴らしいと感じています。これからますますのご発展をお祈りいたします。ありがとうございました。

（2022年6月発行 日本聴導犬協会新聞43号より）



予防薬は健康管理に
欠かせません